

令和4年度 第2回 四街道市クリーンセンター運営協議会会議録（概要）

日 時 令和4年11月10日（木） 午前10時00分から午前11時10分まで  
場 所 クリーンセンター大会議室  
出席者 土屋 裕 会長 高橋 良彦副会長 小川 治秀委員 霜田 靖幸委員  
青柳 象平委員 森田 浩 委員 花島 健治委員 立崎 靖人委員  
欠席者 橋本 力三委員 梅澤 英夫委員 日和 一郎委員  
事務局 麻生環境経済部長 青木環境経済部副参事 丸山クリーンセンター長  
遠藤クリーンセンター長補佐 志津施設管理係長 関主査補  
傍聴人 0人

— 会議次第 —

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議題
  - ①令和4年度上半期ごみ処理の状況について
  - ②令和4年度上半期環境測定調査結果について
  - ③その他
4. 閉会

議事発言要旨

**議題① 令和4年度上半期ごみ処理の状況について**

（事務局より、令和4年度上半期ごみ処理の状況について説明）

霜 田 委 員：枝木類は7月にまとめて搬出し、リサイクルしているのですか。

事 務 局：枝木類は吉岡の新施設用地で粉碎してから発酵させ、発酵度合を確認してから搬出し、リサイクルしています。本年は7月に搬出しました。

土 屋 会 長：前年度は搬出しなかったのですか。

事 務 局：重機が故障し、チップの攪拌ができなかったため、発酵が進まず搬出を行いませんでした。

土 屋 会 長：雑がみのリサイクル量が増えたのは、家庭系ごみ処理手数料制度の有料化による導入効果ですか。

事務局：一つの要因として、手数料制度導入により雑がみ類を可燃ごみではなく、資源物として出す人が増えたためと考えられます。

土屋会長：プラスチック・ビニール類の再利用について、調味料の小袋等は仕方ないと思いますが、食品類の容器等を洗う努力をしていただければ、リサイクルに回せる量は増えていくと思います。

事務局：調味料の小袋等は、水で洗った後、プラスチック・ビニール類に入れるよう、広報で周知しています。多くの市町村では可燃ごみとしていますが、本市ではプラスチック・ビニール類として案内しています。

小川委員：油が染みていたり、セロテープ等が貼られている紙袋は、どのように分別すればよろしいですか。

事務局：油が染みている紙袋の場合は、可燃ごみです。また、セロテープ等が貼られている紙袋の場合は、リサイクルできるため、資源物です。細かな分別については、今後、行政回覧等で広報してまいります。

## 議題② 令和4年度上半期環境測定調査結果について

(事務局より、令和4年度上半期環境測定調査結果について説明)

森田委員：気象条件によりますが、みそら地区は年に何度か煙突から出る臭気により影響を受けているため、臭気にどのような化学成分が含まれているかを知りたいです。それには臭気が出た際にサンプリングし、分析するのが一番いいと思いますが、測定業者を常に待機させておけないため、みそら自治会でサンプリングさせてもらえるよう、検討してください。サンプリングをするに当たり、どの程度のスキルが必要なのか、測定業者に確認をお願いします。

事務局：臭気がした場合は、まずクリーンセンターにご連絡いただき、現場でどのような臭気がするか確認させてください。焼却炉は900℃以上の高温でごみを完全燃焼させるため、臭気を感じるような事例はないと、測定業者より報告を受けております。また、焼却していない日もあるため、連絡があった際に停止期間中であれば、臭気との因果関係がないことを証明できると思います。

森田委員：煙突出口で無臭だとしても、排ガスの温度が下がれば化学反応により、臭いの成分が再合成される可能性があります。住宅街で臭気があるのに、煙突出口と敷地境界線で無臭であれば問題ないというわけではありません。また、焼却炉が停止していれば、因果関係は無いと

いう事務局の説明は理解できますが、焼却炉の停止からあまり時間が経過していない場合は、臭気の原因が判明できると思います。測定業者がすぐ対応できないということであれば、みそら自治会で協力させてください。

高橋副会長：私の経験として、クリーンセンターではごみをかなりの高温で燃焼させているため、煙突から臭気が発生することは考えられません。クリーンセンター内では、ごみ収集車からごみを降ろす際、可燃ごみピットの扉を開閉させますが、それ以外において煙突等から臭気が発生する要素は、一般的には考えられません。ただ、ごみ収集車からごみを降ろす際、臭気が住宅街へ流れ出る可能性はあるため、臭気が発生したらすぐに現場確認をするのが一番の方法だと思います。また、臭気測定は比較的簡単にサンプリングできるため、予算の問題もありますが、臭気が発生した際は、事務局がサンプリングすればよいと思います。

事務局：クリーンセンターにご連絡していただければ、現場確認します。臭気が発生した際におけるみそら自治会の方とのサンプリング等については、予算を含め、測定業者等と協議したいと思います。

青柳委員：ごみ質の分析について、不燃物類という項目がありますが、全てゼロというのは信じられません。

事務局：不燃物類の項目は、可燃ごみの分析状況であり、不燃物類の項目がゼロ表示になるときが多々あります。

霜田委員：今回は計量証明書を提出していただいたが、これだけでは仕様書どおり、測定調査が行われているかどうか、分かりません。

土屋会長：チェックリストを作成する必要があるということですか。

霜田委員：チェックリストがあれば、資料の数値を信用できます。

事務局：チェックリストの内容については、計量証明書に記載された計量方法が、仕様書に記載されたものと合致しているかどうかの確認はできます。

土屋会長：計量証明書は法令に基づく公的な証明であるため、測定数値については信頼のおけるものです。測定の資格を有する者が測定したか等は、計量証明書に記載されているため、仕様書と測定項目が合致し、測定内容が全て報告されているかが確認できればよいのではないですか。チェックリストの内容は事務局で検討してください。

事務局：チェックリストの内容を検討します。

青柳委員：資源物として集積所に出されたびんは、プラスチックが付着している等、分別が徹底されていないように思います。ごみの出し方について、説明会の開催を検討してはどうですか。

立崎委員：小学生を対象にしたごみに関する講座は実施しています。また、ごみの分別や出し方についても、本市の出前講座で募集しているので、ご利用ください。

霜田委員：住民の方から情報提供があり、日本でリサイクル率1位の鹿児島県の大崎町によるリサイクルの取り組みを紹介した資料をお渡しするので、参考にしてください。人口1万人ほどの町ですが、ごみの分別で得られた利益を住民に還元しているとのこと。

### 議題③ その他

事務局：今年度の協議会は本日で最後です。来年度の第1回目は、5月の中旬から下旬の開催を予定しています。

土屋会長：それでは、令和4年度第2回クリーンセンター運営協議会を閉会します。たくさんの貴重なご意見を委員の方々よりいただいたので、事務局はご検討いただき、市民に分かりやすいクリーンセンターの運営をお願いします。